

授業科目名	精神保健学演習 I	科目番号	02EU420
単位数	1.5	担当教員	斉藤 環、森田展彰 大谷保和
授業時間	春ABC 火曜日6時限、7時限 (7時限目の時間は18時から19時半を基本とする)	研究室	総合研究棟D743号室
科目の種類	B	メールアドレス	斉藤環(HHD02063@gmail.com) 森田(nobuakim@nifty.com) 大谷(ogai.vs@md.tsukuba.ac.jp)
標準履修年次	1年～3年	オフィスアワー	メールで予定確認の上、訪問すること

授業の到達目標 精神保健学的な問題が生じるメカニズムや原因についての理解を深めつつ、問題を明らかにするための研究について演習形式で学ぶ。

授業の概要 大学院生および教員含む参加者一同の、各回ごとの発表担当者を決め、自身が計画・遂行している研究やそれに関連する文献その他の資料についてプレゼンテーションを行い、その後参加者全員で研究をより良くするための議論を行う。加えて、教員から研究に必要な基礎的な知識や最近の研究動向の紹介あるいは臨床的な事例の検討なども適宜行う。内容例としては、社会的ひきこもり、児童虐待、薬物・アルコール依存、行為嗜癖、ドメスティック・バイオレンスなどの暴力、発達障害、犯罪行動、メンタルヘルスなど精神保健に関連する幅広い事柄を扱う。

テキスト 決まったテキストはない。

参考図書

- ・DSM-IV-TR精神疾患の分類と診断の手引 American Psychiatric Association、高橋三郎、大野裕、染矢 俊幸、医学書院；ISBN: 4260118862；新訂版(2003/08)
- ・精神保健福祉白書(2013年版)障害者総合支援法の施行と障害者施策の行方 精神保健福祉白書編集委員会(編集)：中央法規出版；ISBN-10: 4805837241；2012
- ・カプラン臨床精神医学テキストDSM-IV-TR診断基準の臨床への展開、ベンジャミン・J. サドック、バージニア・A. サドック(編著)、メディカルサイエンスインターナショナル；ISBN: 4895923843；第2版 版(November 2004)
- 奥山真紀子、西澤哲、森田展彰編著：虐待を受けた子どものケア・治療、診断と治療社、東京、ISBN-10: 47878186272012.

成績評価の方法 発表、議論への参加、出席状況などを総合して評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	斎藤・森田・大谷	研究室オリエンテーションを行ったのち、研究の基本的な進め方および方法論について概説する。
2～	発表担当学生	発表担当学生が自身の研究の進捗についてプレゼンテーションをした後、参加者全員でディスカッションを行う。
2～	斎藤・森田・大谷	教員から適宜必要に応じて、研究に必要な基礎知識・最近の研究動向の紹介・臨床事例検討を行う。

授業科目名	精神保健学演習Ⅱ	科目番号	02EU421
単位数	1.5	担当教員	齊藤 環、森田展彰 大谷保和
授業時間	秋ABC 火曜日6時限、7時限 (7時限目の時間は18時から19時半を基本とする)	研究室	総合研究棟D743号室
科目の種類	B	メールアドレス	齊藤環(HHD02063@gmail.com) 森田(nobuakim@nifty.com) 大谷(ogai.ys@md.tsukuba.ac.jp)
標準履修年次	1年～3年	オフィスアワー	メールで予定確認の上、訪問すること

授業の到達目標 精神保健学的な問題が生じるメカニズムや原因についての理解を深めつつ、問題を明らかにするための研究について演習形式で学ぶ。春学期での学習をさらに深める。研究を論文にまとめること。

授業の概要 大学院生および教員含む参加者一同の、各回ごとの発表担当者を決め、自身が計画・遂行している研究やそれに関連する文献その他の資料についてプレゼンテーションを行い、その後参加者全員で研究をより良くするための議論を行う。加えて、教員から研究に必要な基礎的な知識や最近の研究動向の紹介あるいは臨床的な事例の検討なども適宜行う。内容例としては、社会的ひきこもり、児童虐待、薬物・アルコール依存、行為嗜癖、ドメスティック・バイオレンスなどの暴力、発達障害、犯罪行動、メンタルヘルスなど精神保健に関連する幅広い事柄を扱う。

テキスト 決まったテキストはない。

参考図書

- ・DSM-IV-TR精神疾患の分類と診断の手引 American Psychiatric Association、高橋三郎、大野裕、染矢 俊幸、医学書院；ISBN: 4260118862；新訂版（2003/08）
- ・精神保健福祉白書〈2013年版〉障害者総合支援法の施行と障害者施策の行方 精神保健福祉白書編集委員会（編集）：中央法規出版；ISBN-10: 4805837241；2012
- ・カプラン臨床精神医学テキストDSM-IV-TR診断基準の臨床への展開、ベンジャミン・J. サドック、バージニア・A. サドック（編著）、メディカルサイエンスインターナショナル；ISBN: 4895923843；第2版 版（November 2004）
- 奥山真紀子、西澤哲、森田展彰編著：虐待を受けた子どものケア・治療、診断と治療社、東京、ISBN-10: 4787818627 2012.

成績評価の方法 発表、議論への参加、出席状況などを総合して評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	齋藤・森田・大谷	研究室オリエンテーションを行ったのち、研究の基本的な進め方および方法論について概説する。
2～	発表担当学生	発表担当学生が自身の研究の進捗についてプレゼンテーションをした後、参加者全員でディスカッションを行う。
2～	齋藤・森田・大谷	教員から適宜必要に応じて、研究に必要な基礎知識・最近の研究動向の紹介・臨床事例検討を行う。

授業科目名	社会精神医学特別研究 I	科目番号	02EU422
単位数	1.5	担当教員	斉藤 環、森田展彰
授業時間	春ABC 応談	研究室	総合研究棟D743号室
科目の種類	D	メールアドレス	齊藤環 (HHD02063@gmail.com) 森田(nobuakim@nifty.com)
標準履修年次	1年～3年	オフィスアワー	メールで予定確認の上、訪問すること

授業の到達目標 社会精神医学の主な課題と方法について基礎的な知識や研究手法を身に着ける。

授業の概要 社会精神医学は、精神障害や精神面の生活の質について、社会的、文化的、対人関係的な文脈に焦点をあてる学問である。本授業では、精神保健に関する論文を精読し、その内容や手法について議論を行うことを通して、社会精神医学およびその研究方法について基本的知識を習得する。

テキスト 決まったテキストはない。

参考図書

- ・社会精神医学会編：社会精神医学、医学書院、2009.
- ・カプラン臨床精神医学テキストDSM-IV-TR診断基準の臨床への展開、ベンジャミン・J. サドック、バージニア・A. サドック(編著)、メディカルサイエンスインターナショナル；ISBN: 4895923843；第2版 版 (November 2004)
- 奥山真紀子、西澤哲、森田展彰編著：虐待を受けた子どものケア・治療、診断と治療社、東京、ISBN-10: 4787818627 2012.

成績評価の方法 論文抄読への参加、議論などを総合して評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
	斎藤 環	社会精神医学(定義、方法論、いくつかの特異的な問題)
決まった回ではなく、扱われる内容についてです。	斎藤 環	文化精神医学、文化結合症候群
	斎藤 環	社会的引きこもりや自殺に関する論文
	森田 展彰	暴力(児童虐待、配偶者間暴力、高齢者虐待)に関する論文
	森田 展彰	アディクションに関する論文

授業科目名	社会精神医学特別研究Ⅱ	科目番号	02EU423
単位数	1.5	担当教員	斉藤 環、森田展彰
授業時間	秋ABC 応談	研究室	総合研究棟D743号室
科目の種類	D	メールアドレス	斉藤環(HHD02063@gmail.com) 森田(nobuakim@nifty.com)
標準履修年次	1年～3年	オフィスアワー	メールで予定確認の上、訪問すること

授業の到達目標 社会精神医学の主な課題と方法について基礎的な知識や研究手法を身に着ける。

授業の概要 社会精神医学は、精神障害や精神面の生活の質について、社会的、文化的、対人関係的な文脈に焦点をあてる学問である。本授業では、精神保健に関する論文を精読し、その内容や手法について議論を行うことを通して、社会精神医学およびその研究方法について基本的知識を習得する。

テキスト 決まったテキストはない。

参考図書

- ・社会精神医学会編: 社会精神医学、医学書院、2009.
- ・カプラン臨床精神医学テキストDSM-IV-TR診断基準の臨床への展開、ベンジャミン・J. サドック、バージニア・A. サドック(編著)、メディカルサイエンスインターナショナル; ISBN: 4895923843; 第2版 版 (November 2004)
- ・奥山真紀子、西澤哲、森田展彰編著: 虐待を受けた子どものケア・治療、診断と治療社、東京、ISBN-10: 4787818627 2012.

成績評価の方法 論文抄読への参加、議論などを総合して評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	斉藤環	社会精神医学の視点からの予防、介入
2	斉藤環	家族療法、コミュニティ心理学に関する論文
3	森田 展彰	アディクションに対する支援に関する論文
4	森田 展彰	司法精神医学に関する論文

授業科目名	精神保健学的援助演習 I	科目番号	02EU426
単位数	1	担当教員	森田 展彰
授業時間	春ABC 応談	研究室	総合研究棟D743号室
科目の種類	D	メールアドレス	森田(nobuakim@nifty.com)
標準履修年次	1年～3年	オフィスアワー	メールで予定確認の上、訪問すること

授業の到達目標 心理教育や認知行動療法やナラティブセラピーやコミュニティ介入などの精神的なケアに関する基本的な理論やスキルを身に着ける。

授業の概要 担当教員と実践家が、アディクションや暴力や性犯罪やトラウマなどを含む様々な精神的な問題に関する基本的な理論に関するプレゼンテーションや、その具体的なスキルの訓練を行う。

テキスト 必要に応じて、資料を示します。

参考図書

- ・ジュディス・L. ハーマン (中井 久夫 訳) 心的外傷と回復 (増補版)、1999
- ・伊藤正哉、櫻村正美、堀越勝: ころを癒すノート、創元社、2010
- ・上岡陽江、大嶋栄子: その後の不自由、医学書院、2010
- ・A.ジェンキンス : 加害者臨床の可能性: DV・虐待・性暴力被害者に責任をとるために 日本評論社、2014
- ・奥山真紀子、西澤 哲、森田 展彰編著: 虐待を受けた子どものケア・治療 診断と治療社、2012.

成績評価の方法 論文抄読への参加、議論などを総合して評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
決まった回ではなく、扱われる内容について示す	森田 展彰	トラウマからの回復について、トラウマに対する認知行動療法
	森田 展彰	アディクションの回復について、アディクションに対するハームリダクション政策と認知行動療法
	森田 展彰	児童虐待や暴力に対する予防や介入

授業科目名	精神保健学的援助演習Ⅱ	科目番号	02EU427
単位数	1	担当教員	森田 展彰
授業時間	秋ABC 応談	研究室	総合研究棟D743号室
科目の種類	D	メールアドレス	森田(nobuakim@nifty.com)
標準履修年次	1年～3年	オフィスアワー	メールで予定確認の上、訪問すること

授業の到達目標 心理教育や認知行動療法やナラティブセラピーやコミュニティ介入などの精神的なケアに関する基本的な理論やスキルを身に着ける。

授業の概要 担当教員と実践家が、アディクションや暴力や性犯罪やトラウマなどを含む様々な精神的な問題に関する基本的な理論に関するプレゼンテーションや、その具体的なスキルの訓練を行う。

テキスト 必要に応じて、資料を示します。

参考図書

- ・ジュディス・L. ハーマン (, 中井 久夫 訳)心的外傷と回復〈増補版〉、1999
- ・伊藤正哉、樫村正美、堀越勝:こころを癒すノート、創元社、2010
- ・上岡陽江、大嶋栄子:その後の不自由、医学書院、2010
- ・A.ジェンキンス :加害者臨床の可能性: DV・虐待・性暴力被害者に責任をとるために 日本評論社、2014
- ・奥山真紀子、西澤 哲、森田 展彰編著:虐待を受けた子どものケア・治療 診断と治療社、2012.

成績評価の方法 論文抄読への参加、議論などを総合して評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
	森田 展彰	児童虐待やDVIに対する予防や介入
決まった回ではなく、扱われる内容について示す	森田 展彰	性犯罪やその他の犯罪行動に対する予防や介入
	森田展彰	自傷行為や自殺に対する予防や援助

授業科目名	臨床社会心理学演習 I	科目番号	02EU428
単位数	1.5	担当教員	大谷 保和
授業時間	春ABC 応談	研究室	D526
科目の種類	B	メールアドレス	ogai.vs@md.tsukuba.ac.jp
標準履修年次	1年～3年	オフィスアワー	随時(メールで連絡のこと)

授業の到達目標	臨床社会心理学の基本的概念や研究手法を理解および習得し、自らの研究に役立てることができる。
授業の概要	精神保健領域の諸問題を研究するための、臨床社会心理学的手法や統計法の基礎をテキストや論文講読を通じて学ぶ。
テキスト	特に定めない
参考図書	コワルスキR.M.・レアリーM.R.(編著)安藤清志・丹野義彦(監訳)臨床社会心理学の進歩:実りあるインターフェイスを目指して 北大路書房 対馬栄輝 SPSSで学ぶ医療系データ解析 東京図書 小塩真司 SPSSとAmosによる心理・調査データ解析 第2版 東京図書 安藤清志・村田光二・沼崎誠(編)新版 社会心理学研究入門 東京大学出版会
成績評価の方法	発表、議論への参加、出席状況などを総合して評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	大谷保和	オリエンテーション ゼミの詳細な進め方について決定する。
2	各担当者	発表担当者を決定し、指定されたテキストの担当章もしくは各自の研究を発表、ディスカッションを行う。

授業科目名	臨床社会心理学演習Ⅱ	科目番号	02EU428
単位数	1.5	担当教員	大谷 保和
授業時間	秋ABC 応談	研究室	D526
科目の種類	演習	メールアドレス	ogai.ys@md.tsukuba.ac.jp
標準履修年次	1年～3年	オフィスアワー	随時(メールで連絡のこと)

授業の到達目標 臨床社会心理学の基本的概念や研究手法を理解および習得し、自らの研究に役立てることができる。

授業の概要 精神保健領域の諸問題を研究するための、臨床社会心理学的手法や統計法の応用を各自の研究発表を通じて学ぶ。

テキスト 特に定めない

参考図書 コワルスキR.M.・レアリーM.R.(編著)安藤清志・丹野義彦(監訳)臨床社会心理学の進歩：実りあるインターフェイスを目指して 北大路書房
 対馬栄輝 SPSSで学ぶ医療系データ解析 東京図書
 小塩真司 SPSSとAmosによる心理・調査データ解析 第2版 東京図書
 安藤清志・村田光二・沼崎誠(編)新版 社会心理学研究入門 東京大学出版会

成績評価の方法 発表、議論への参加、出席状況などを総合して評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	大谷保和	オリエンテーション ゼミの詳細な進め方について決定する。
2	各担当者	発表担当者を決定し、指定されたテキストの担当章もしくは各自の研究を発表、ディスカッションを行う。